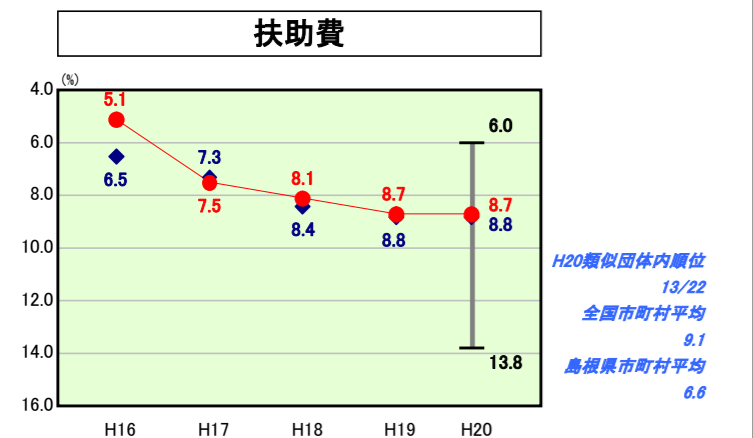
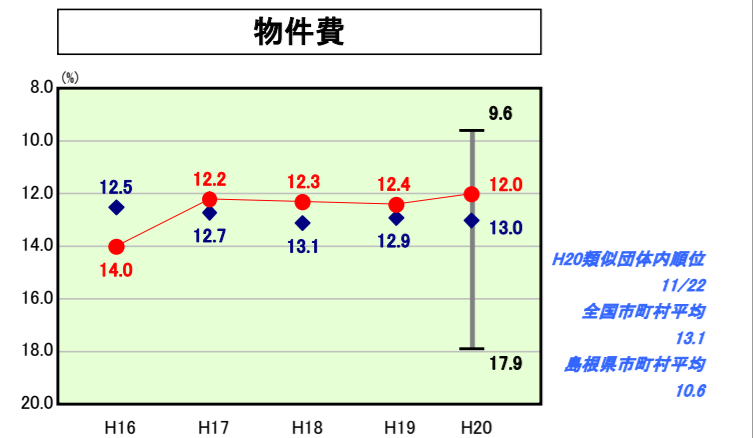
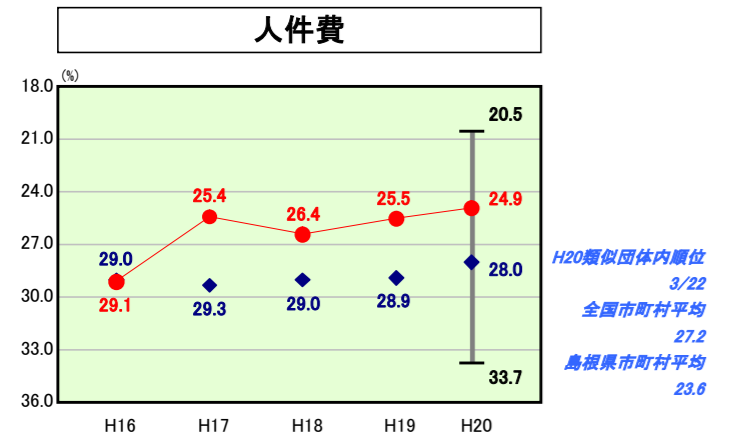
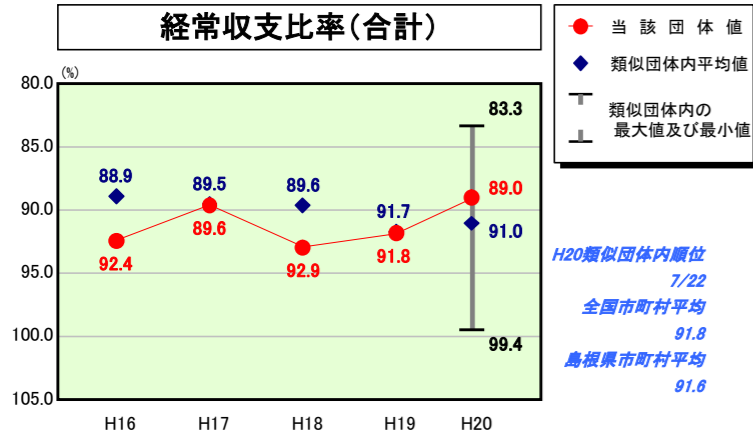
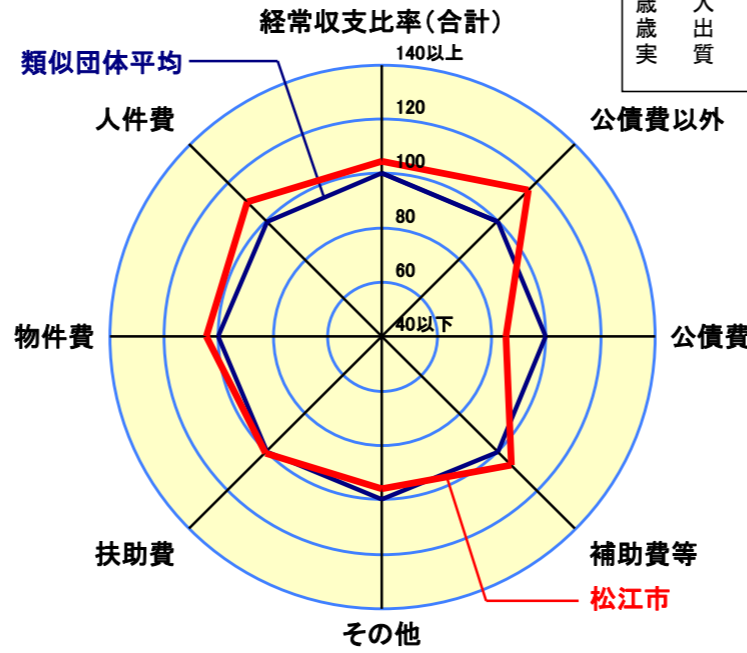


歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

経常収支比率の分析



人口	192,612人(H21.3.31現在)
面積	530.28km ²
標準財政規模	49,946,106千円
歳入総額	92,148,996千円
歳出総額	87,806,641千円
実質収支	1,533,807千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【経常収支比率】
 前年度の91.8%から2.8ポイント減の89.0%となりました。比率が減少した主な要因としては、比率を算出する際の分母となる税収および交付税が増加し、分子となる人件費、物件費、公債費が減少したことなどによるものです。

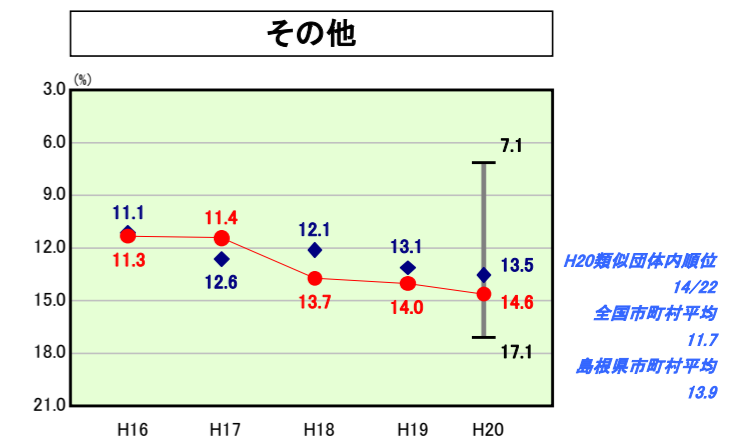
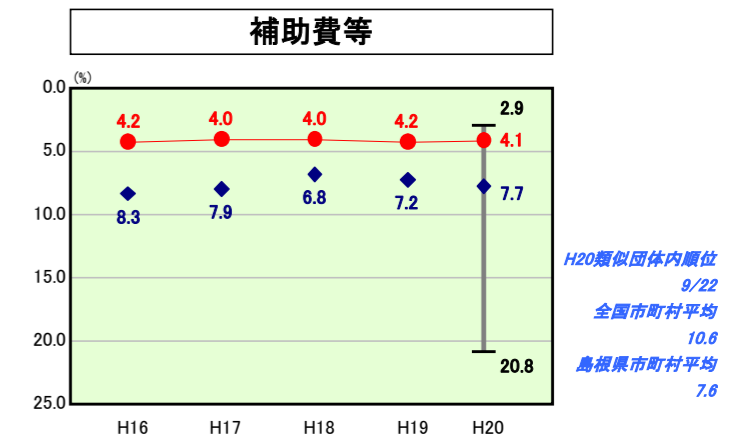
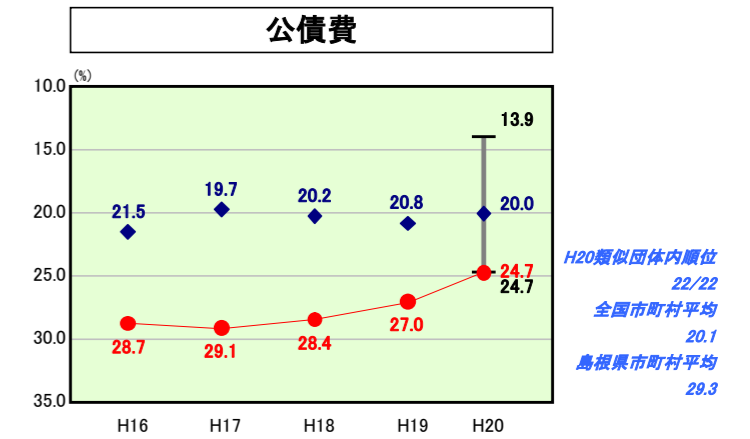
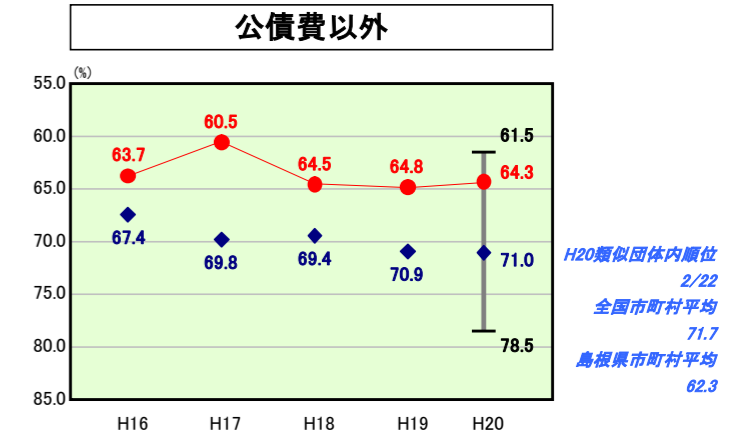
【人件費】
 給与水準(ライスパイレス指数)は類似団体より低い数値となっていますが、職員数が多いため、類似団体の平均を上回っています。平成16年度末の合併から10年間で400人削減を目標に人員・人件費の削減に取り組んでいます。

【物件費】
 一般事務経費などの内部管理経費を中心に抑制を図ったことや健康診査の制度変更に伴う委託料の減少などもあり、類似団体・全国市町村の平均を下回っています。

【扶助費】
 前年と同じ8.7%でしたが、制度改正による障がい者にかかる扶助費の増、認可保育所の新規開設等により増加傾向にあります。

【公債費】
 過去に実施した社会資本整備の結果により類似団体中最も高い数値となっていますが、平成19年度までに実施した繰上償還により、前年度の27.0%から2.3ポイント減の24.7%まで改善しました。
 引き続き、投資的経費の計画的な執行による地方債の発行の平準化と繰上償還の実施により地方債残高の削減に努めます。
 公債費及び公債費に準ずる費用については、繰上償還により公債費が減少したほか、債務負担行為に基づく支出が減少しましたが、普通会計で発行した地方債償還金に加えて、下水道整備や市立病院建設に充てた地方債償還に対する繰出金などの公営企業会計等への負担が依然として大きくなっています。

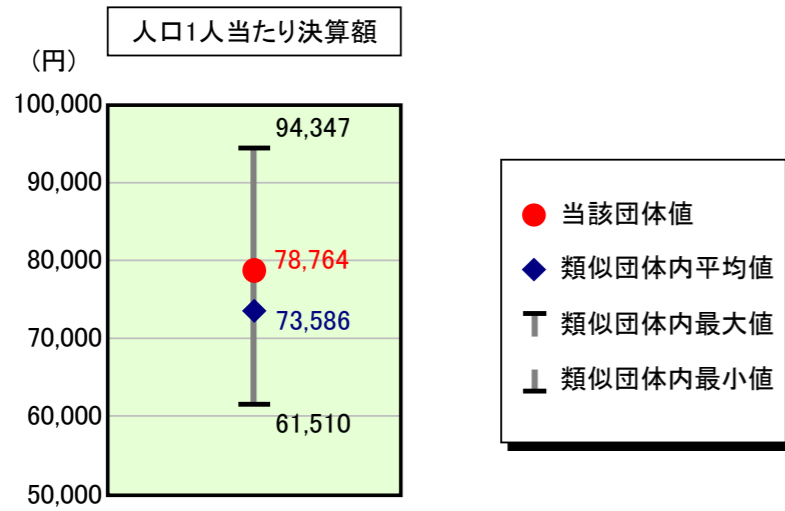
【普通建設事業】
 平成16年度・平成17年度については、合併に際しての施設整備などにより一時的に多額となっていました。平成18年度以降事業費を抑制し、近年は130億円前後で横ばいとなっています。
 一人当たりの決算額を類似団体と比べるとまだ高い水準にあるため、投資的経費について引き続き事業効果や緊急性、必要性、財源を十分に検討し、適正な規模の事業実施に努めます。



歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

島根県 松江市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



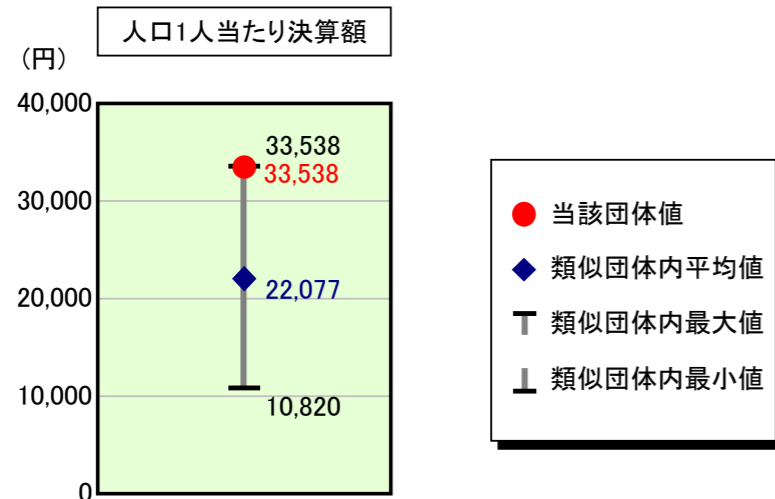
人件費及び人件費に準ずる費用

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	14,552,123	75,551	70,639	7.0
賃金(物件費)	961,291	4,991	3,377	47.8
一部事務組合負担金(補助費等)	1,309	7	2,833	▲ 99.8
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	177,068	919	652	41.0
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	0	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	475,630	2,469	2,501	▲ 1.3
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	161,631	839	1,550	▲ 45.9
▲退職金	▲ 1,158,166	▲ 6,013	▲ 7,967	▲ 24.5
合計	15,170,886	78,764	73,586	7.0

参考

項目	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	8.47	7.62	0.85
ラスパイレス指数	98.2	99.0	▲ 0.8

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

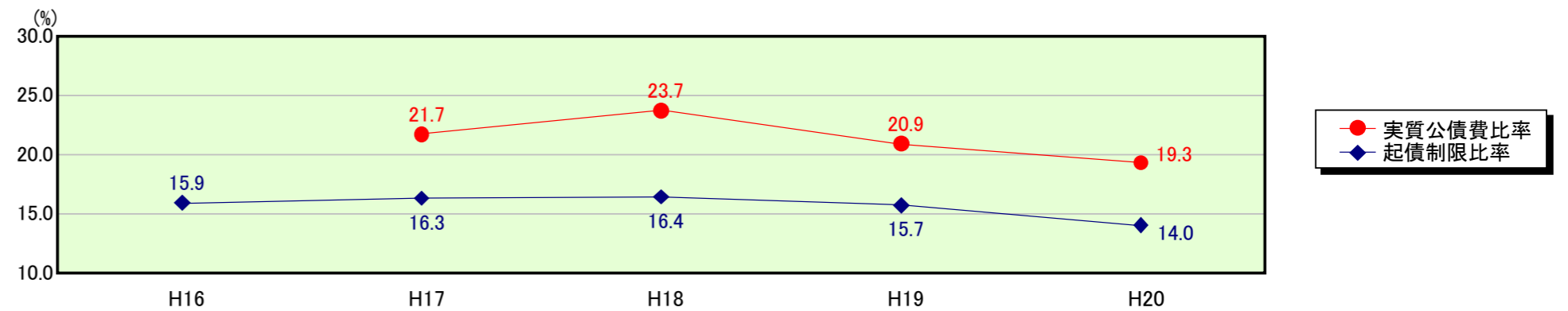


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	11,373,306	59,048	38,275	54.3
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	50,000	260	54	381.5
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	5,470,400	28,401	13,355	112.7
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	20,144	105	1,791	▲ 94.1
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	786,904	4,085	2,123	92.4
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	395	2	30	▲ 93.3
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 11,241,362	▲ 58,363	▲ 33,552	73.9
合計	6,459,787	33,538	22,077	51.9

平成21年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体については、「-」としている(以下の項目について同じ。)

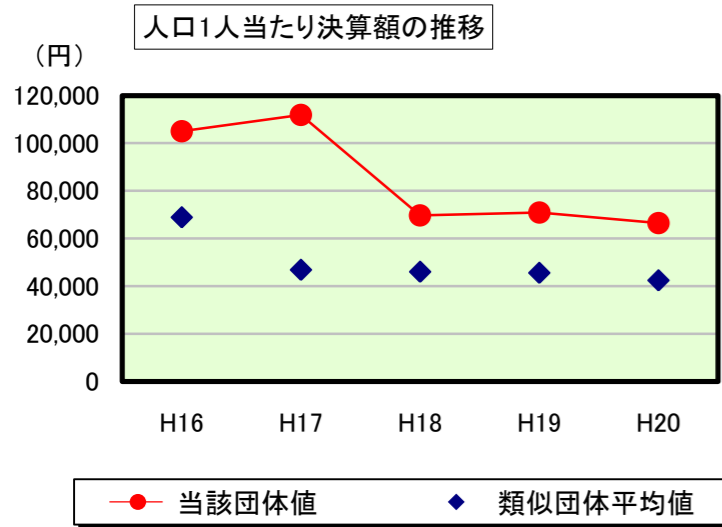
※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

島根県 松江市

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H16	20,352,908	105,035	65.5	68,917	80.2	▲ 14.7
うち単独分	15,154,617	78,208	83.4	41,973	52.3	31.1
H17	21,704,148	111,904	6.5	46,881	▲ 32.0	38.5
うち単独分	16,176,456	83,404	6.6	30,527	▲ 27.3	33.9
H18	13,491,402	69,672	▲ 37.7	46,072	▲ 1.7	▲ 36.0
うち単独分	9,296,058	48,007	▲ 42.4	28,341	▲ 7.2	▲ 35.2
H19	13,707,408	70,949	1.8	45,614	▲ 1.0	2.8
うち単独分	10,687,525	55,318	15.2	28,729	1.4	13.8
H20	12,816,542	66,541	▲ 6.2	42,470	▲ 6.9	0.7
うち単独分	8,763,605	45,499	▲ 17.8	26,888	▲ 6.4	▲ 11.4
過去5年間平均	16,414,482	84,820	6.0	49,991	7.7	▲ 1.7
うち単独分	12,015,652	62,087	9.0	31,292	2.6	6.4